





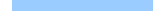


燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		1月		2月				3月				4月			5月	備考		
			25	1	8	15	22	1	8	15	下	上	中	下	部	後					
建屋内除染	共通	(実績) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発																	
		(予定) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続)																			
		(実績) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)		検討・設計	【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討															(現状の線量で作業実施) ①PCV下部調査の穿孔作業【北西】: 2014年5月～(現状線量1～4mSv/h) (中所以下の除染・撤去・遮へいを実施(エリア単位での引渡しを調整中)) ②滞留水移送ポンプ設置【エリア調整中】: 2014年12月～ ③PCV内部調査(X-100B)【北西】: 2015年4月～	
		(予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)																			
2号機	(実績) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討															(低所除染まで(現状)で作業可能) ①RPV底部温度計修理:2014年9月 ②PCV下部調査【北東から開始】: 2014年7月～ ③滞留水移送ポンプ設置【エリア調整中】: 2014年11月～(準備作業) ④PCV内部調査【北西】: 2015年7月～			
	(予定) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続)		現場作業																		
3号機	(実績) ○R/B1階除染作業(継続) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続)	検討・設計		【検討】R/B1階 作業エリア遮へい設計・検討															(中所以下の除染・撤去・遮へいを実施(エリア単位での引渡しを調整中)) ①PCV1stエントリ(X-53)【北西】: 2014年10月(UT調査), 2015年度上半期(工事) ②滞留水水位計設置: 2015年2月～(三角コーナーに設置) ③PCV下部調査 ベント管周辺調査:調整中		
	(予定) ○R/B1階除染作業(継続) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続)		現場作業	中所除染、床面再除染、局所遮へい設置 3号機R/B北東及び南東三角コーナーへの水位計設置方法が「建屋床面穿孔による水位計吊り下ろし」から「階段を使用した水位計設置」に変更になったことから、線源特定調査(2/1～2/11)及び遮へい設置(2/12～2/28)を削除																	
燃料デブリ取り出し準備	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続)		検討・設計	【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発																
		(予定) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続)																			
		(実績) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続)	現場作業		【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定																
		(予定) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続)																			
格納容器(建屋間止水含む)漏えい箇所の調査・補修	1号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業																		
	2号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業																		
	3号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業																		
燃料デブリ取り出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV内部調査技術の開発																	
		(予定) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続)																			
		(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続)		現場作業	【研究開発】RPV内部調査技術の開発															PCV内部調査実証予定 1号機 H27年4月～	
		(予定) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続)			工程調整中 安全点検の影響により、建屋滞留水移送設備側からのエリア引き渡し時期を再調整中。 1号機 PCV内部調査																

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定												備考		
			1月	2月				3月				4月	5月				
			25	1	8	15	22	1	8	15	下	上	中	下	前	後	
RPV/PCV健全性維持		(実績) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続) (予定) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV/RPVの耐震健全性を踏まえた冠水工法の成立性評価 【研究開発】PCV補修や水位上昇を踏まえた機器の耐震強度の簡易評価 【研究開発】腐食抑制策の開発 【研究開発】長期の腐食減肉量の予測の高度化 【研究開発】ヘダスタルの侵食影響評価													
			現場作業	腐食抑制対策(窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)													
炉心状況把握		(実績) [炉心状況把握解析] ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】必要遅へい厚さの評価 ○【研究開発】ミュオン透過法による測定と評価の準備作業(継続) (予定) [炉心状況把握解析] ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】ミュオン透過法による測定と評価の準備作業(継続)	検討・設計	[炉心状況把握解析] 【研究開発】事故時プラント挙動の分析 【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 [燃料デブリ検知技術の開発] 【研究開発】ミュオン透過法・散乱法による測定と評価の準備作業													
			現場作業	1号機ミュオン測定装置設置・確認作業 1号機ミュオン測定 変更 安全点検の影響により、1号機ミュオン測定開始を1/30→2/12に変更												デブリ検知技術の開発 実証試験予定 1号機：H27年2月～ 2号機：H27年度(調整中)	
燃料デブリ取り出し準備	取出後の燃料デブリ安定保管	(実績) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続) (予定) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続)	検討・設計	【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(酸化物系、金属系) ・福島特有事象の影響評価(コンクリート、Gd等との反応生成物) 【研究開発】実デブリ性状分析 ・燃料デブリ性状分析、プロジェクト全体計画立案・分析要素技術開発 【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等													
			現場作業														
燃料デブリ開発	燃料デブリ臨界管理技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続) (予定) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発													
			現場作業														
燃料デブリ保管	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続) (予定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発													
			現場作業														

凡例

-  : 検討業務・設計業務・準備作業
-  : 状況変化により、再度検討・再設計等が発生する場合
-  : 現場作業予定
-  : 天候状況及び他工事調整により、工期が左右され完了日が暫定な場合
-  : 機器の運転継続のみで、現場作業(工事)がない場合
-  : 2014年9月以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
-  : 工程調整中のもの